



# 玉北小だより

かしこく  
やさしく  
たくましく

小美玉市立玉里北小学校  
平成29年 6月29日  
No. 13

## 学び合う子供たち 学び合う先生たち



### 校内授業研究会 6月27日(火)

提案授業者：林 俊郎 先生  
第6学年 算数「文字を用いた式」

昨年度に引き続き、「茨城・学びの会」代表の岩本泰則先生を講師としてお迎えして校内授業研究会を行いました。校内の研修ではありますが、市内の幼稚園や小学校、中学校からもたくさんの先生方が、本校の授業を参観してくださいました。

本校では、毎日の授業の中で互いに聴き合える学習集団をつくることを目指しています。さらに、学校としての組織目標を「子どもが主役 子どもが考える」とし、日々の教育活動を実践しています。

岩本先生からは、「学び合い」で大切な主なこととして、次のようなことを指導していただいています。

#### 安心して学べる教室

子供の話をしっかり聴いて、丸ごとすべてを受け止める教師  
丸ごと自分の考えを受け止めてもらえる仲間  
課題へのこだわり など



提案授業参観の後、その授業をもとに研究協議を行いました。「子供たちの学びの姿はどうであったか」「課題は子供たちにとって魅力があって、探求性・発展性があるものであったか」「学び合いをつくる対応」などについて協議を行いました。

参観された市内の先生方からは、「難しいジャンプ課題に対しても最後まであきらめない子供たちであった」「わからないところを聴き合う姿がたくさん見られた」「あたたかい雰囲気であった」などのことばをいただきました。

子供たちに刺激をもらい、私たちの研究協議にも、たくさんの学び合いがありました。

来週、7月4日(火)には、小美玉市教育委員会指導室指導主事の吉永成範先生、佐藤雅記先生に全クラスの授業参観をしていただき、それをもとに研究協議を行います。また、5日(水)には、学校評価評価委員の皆様、7日(金)には、小美玉市民生委員児童委員の皆様にも授業を参観いただく予定です。

私たちは「子どもが主役 子どもが考える」という授業を積み重ね、授業力向上と子供たちの学力向上に努めてまいります。



「いつ来ても花が生けてあって、玄関があたたかいですね」と、おっしゃってくださったお客様がいました。本校玄関の生け花は、前号「給食のイラスト」でも紹介した、給食配膳員の菅原先生が生けてくれています。花材の多くを提供してくれているのは、生活介助員の富田先生です。お義母様が花を育てることがお好きとのことで、本校玄関には、季節の花が絶えることがありません。

登下校時の見守りや日々のご支援など、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、そして、多くの方々のあたたかさに包まれている本校です。